

## 日本ソロー学会 2025 年度大会プログラム

期日 2025 年 9 月 26 日 (金) 開場 13:00 より

会場 愛媛県県民文化会館 (松山市) 第三会議室

〒790-0843 松山市道後町 2 丁目 5-1

総合司会 林 南乃加 (成城大学)

開会の辞 (13 時 30 分) 会長 塩田 弘 (広島修道大学)

1. 研究発表 (13 時 35 分~14 時 15 分) 司会 山田 久美 (久留米工業大学)

西田 梨紗 (大正大学・院・単位取得満期退学)

「慣習からの解放を求めて——ソローの *Walden* における老人批判についての考察」

2. シンポジウム (14 時 30 分~16 時 50 分)

テーマ: ソローの時代の作家たちの「共感」——非人間的存在へのまなざし

パネリスト: 小椋 道晃 (明治学院大学)

「環境にひらかれた身体——ソローの“sympathy”を読み解く」

司会・パネリスト: 亀山 博之 (東北芸術工科大学)

「エミリー・ディキンソンの詩における動植物の役割——共感あるいは共鳴」

パネリスト: 高梨 良夫 (長野県立大学名誉教授)

「エマソンのキリスト教自然神秘主義思想の受容

——スウェーデンボルグからベーメへ」

パネリスト: 大野 瀬津子 (九州工業大学)

「能力心理学の攪乱

——マーガレット・フラー『五大湖の夏』における磁氣的・靈的感受性への共感」

3. 特別講演 (17 時 00 分~18 時 00 分)

講師 田中 久男 氏 (広島大学 名誉教授) 司会 伊藤 詔子 (広島大学 名誉教授)

ピカレスクセイント・ソロー ——マージナリティの挑発性

閉会の辞 副会長 竹内 美佳子 (慶應義塾大学) 総会 (18 時 15 分~18 時 30 分)

※ 学会参加はどなたも事前の受付等なく自由に参加できます。

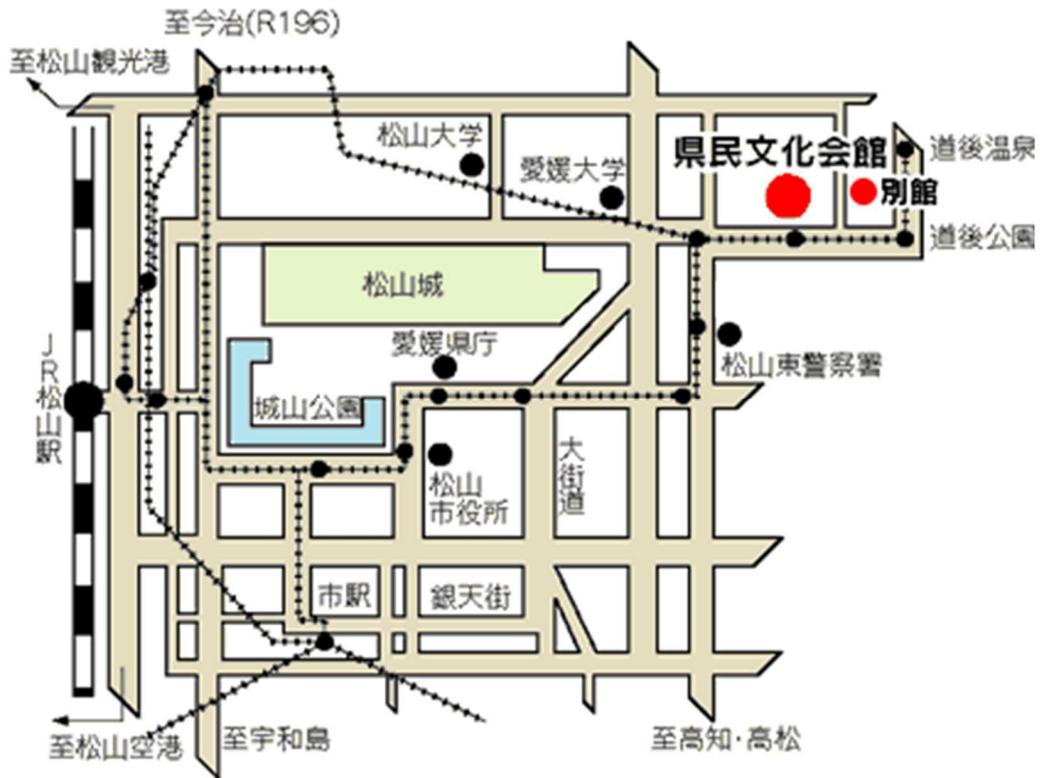
※ 学会終了後、食事会を開催予定です。

アクセス

会場 愛媛県県民文化会館（松山市） 第三会議室（本館2階）

〒790-0843 松山市道後町2丁目5-1 (tel: 089-923-5111)

※伊予鉄市内電車 南町電停(県民文化会館前)より徒歩1分



食事会のご案内

大会終了後、食事会を開催いたします。ご参加の場合、事務局に、9月12日(金)までにご連絡ください。